

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス唐津第2教室		
○保護者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	令和6年11月1日		～ 令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・柳沢運動プログラムを用いた運動遊びや静かな活動 ・動画での運動研修や定期的に行われる運動研修による職員の支援力向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な運動を取り入れ児童が飽きないようにしている。また、楽しみを持って参加出来るように一人一人に合わせた運動を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な事業所がどのような取り組みをしているのか差別化できるように運動の幅を広げ教料していく
2	<ul style="list-style-type: none"> ・SSTプリント・実践 ・他教室との交流イベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブル回避方法や対人・感情面について等、プリント・ロールプレイを行い経験を積んでもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間でも常に情報共有し、必要な支援を考え状況に応じて対応していく。また一人一人の意識や支援の質を上げられるよう研修等も受けていきたい。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じるイベントや自立を促せる取り組み ・社会経験・体験 ・保護者への連絡 	<ul style="list-style-type: none"> ・各自目標を持って一つ一つクリアできるようなサポートを行っている。 ・保護者に子どもの運動の様子を動画や写真で送っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自立への促しや保護者とも協力できる場所など統一して支援できるようにする。 ・継続して保護者との連携を強めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・平日の静かな活動の時間が少ない ・職員不足により休日出勤がある ・支援に使えるための経費が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・下校時間のぼらつきや下校が遅い ・人手不足 ・物価が上がってきている為配られている経費内で収まらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・唐津教室との連携 ・節約(何が今必要で、あとから購入でも大丈夫が優先順位をつけて購入している)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースに限りがある為、場所の確保や物の配置の改善が必要。 ・運動と学習を分けるスペースがない 	<ul style="list-style-type: none"> ・用具入れの見直しやスペースの確保の為、大きい道具の整理方法 ・賃貸の為決まった小さい部屋しかない 	<ul style="list-style-type: none"> ・道具入れの箱購入や安全面を考慮し収納する ・運動と学習で時間を分ける
3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域イベント参加が難しく日程が合いづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントは日曜開催がほとんどで保護者も都合が付きにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・早めの告知や地域イベント(料金)も考え出来るだけ参加可能なものを見つける